

タイトル	「ウェルビーイング みんなの幸せを実現できる くすのき小」をめざして
学校名	四條畷市立くすのき小学校

取組みの概要

1 研究授業の取組み

昨年度から研究主題を「自分で考え、思いを豊かに表現できる授業～伝え合う活動～」とし、

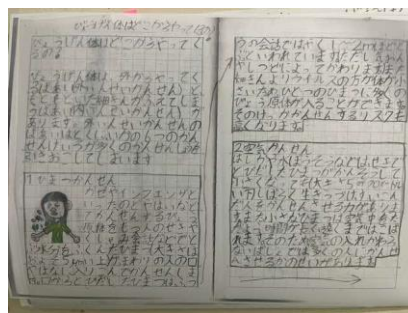
- ◎安心して自分の思ったことや、考えたことが出せる関係づくり
- ◎授業の基礎・基本である「話し方や聞く姿勢」が身に付く授業づくり
- ◎思考の幅を広げるため、児童間での意見交換を活発にする授業づくり
- ◎様々な意見を受け入れ、子ども同士のつながりが深まる授業づくり

を大切にしたい取組みを行ってきました。今年度は3か年計画の2年目で、昨年度の「自分の意見をもつ」ことからその意見を「伝える」ことを意識した授業改善に取り組んできました。

2 自主学習の取組み

主体的・意欲的に取り組む子の育成をめざして、全学年で「自主学習」に取り組んでいます。

毎月、特によく頑張っている、みんなのお手本になる児童の自主学習ノートを選び、職員室前の自主学掲示板に掲示しています。全校集会で表彰することで、表彰された児童だけでなく、全児童の学び意欲の向上にもつなげています。また、学力向上部より「家庭学習通信」を定期的に発行し、保護者と児童に向けて自主学習のアイデアを紹介しています。



3 読書教育の取組み

朝の時間（月・水・金）、読書活動に取り組んでいます。さらに朝の時間や図書室の時間、休み時間や家庭で読んだ本を読書ノートに記録し、自分がどんな本をどれだけ読んだかをわかるようにしています。たくさん本を読んだ児童については、朝日新聞に掲載されたり、校内でも表彰されたりして読書意欲の向上につなげています。図書委員会の学期ごとのイベント（おみくじ企画、福袋企画）も活発で、進んで読書する児童がたくさんいます。

4 ステップアップ学習

朝の時間（火）、「コグトレ」を利用して学習面における集中力強化のトレーニングをおこないました。その結果をもとに年2回アセスメントをおこない、課題改善へとつなげています。学習の土台である非認知機能の強化をおこないました。